

2026年5月13日

## キャリアオーナーシップ経営 AWARD 「企業文化の変革部門」において 最優秀賞を初受賞

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社（社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」）は、キャリアオーナーシップ経営 AWARD 2026<sup>\*1</sup>（以下、「本アワード」）において、「企業文化の変革部門（大企業の部）」の最優秀賞を受賞しました。東京ガスが本アワードを受賞するのは初めてとなります。



授賞式の様子（左から真坂晃之審査員、高倉千春審査員、東京ガス常務執行役員 五嶋希、田中研之輔審査員）

今回、最優秀賞を受賞した「企業文化の変革部門」は、キャリアオーナーシップ<sup>\*2</sup>を土台とした、新たな企業文化・風土を生み出すために取り組んでいる企業を表彰するものです。

今回の受賞では、キャリアオーナーシップを高める取り組みを体系化した「マイプロフェッショナルジャーニー」が評価されました。これは、社員一人ひとりが各分野のプロ人材として成長していくための取り組みを「キャリアを考える」・「キャリアを深掘りする」・「専門性を高め続ける」・「新たな経験に挑戦する」の4つのプロセスに沿って整理したものです。

加えて、キャリアオーナーシップを軸に、学び・対話・挑戦が自然に循環する企業文化への転換が着実に進んでいる点が、企業文化変革の好事例として高く評価されました。

【「マイプロフェッショナルジャーニー」の内容】

1. キャリアを考える	2. キャリアを深掘りする	3. 専門性を高め続ける	4. 新たな経験に挑戦する
e-ラーニング キャリア形成の基礎学習	定例面接・1on1 マイプロフェッショナルストーリーを通じた対話も実施	どこでもラーニング 実践ラーニング プログラムの拡充	人材公募・FA制度 キャリア実現を後押し
ワークショップ 健やかに働く羅針盤	CDP面接 グランドキャリアの支援	専門性ガイド 推奨学習の充実	社外兼業 挑戦を後押し
キャリア座談会 キャリア形成へのモチベーション向上	キャリア相談窓口 社内外コンサルタントによる対応	学びへの支援 金銭的・時間的支援	ジョブチャレンジ 期間限定で他職場に異動

東京ガスグループは、「多様な人材の尊重と挑戦による成長」を経営の重要課題（マテリアリティ\*3）に掲げ、社員一人ひとりが自律的にキャリアを描き、挑戦による成長を通じて専門性を高める取り組みを推進しています。今後も、人と組織の成長を原動力に、持続的な企業価値の向上と社会への貢献を目指して取り組みを推進していきます。

\*1: はたらく個人の自律的な成長により、企業の持続的な価値向上を目指す取り組みを、発見・共有・集合知にしていくことを目的とした活動。

キャリアオーナーシップ経営 AWARD 実行委員会が主催。詳細は[こちら](#)

\*2: 個人が自分の「キャリア」に対して主体性（=オーナーシップ）を持って取り組む意識と行動のこと

\*3: 東京ガスグループの「マテリアリティ」については[こちら](#)

<参考> キャリアオーナーシップ醸成の取り組み成果

・社員意識調査の結果

貢献意欲・キャリア展望・失敗許容・成長機会などに関わる指標が**すべて改善**

「組織を活かし主体的に キャリアを形成している」	「貢献意欲」 肯定的回答率	「キャリア展望」 肯定的回答率
	2024年度 90.3% ▶ 2025年度 <b>91.8%</b> 対前年+1.5	2024年度 68.3% ▶ 2025年度 <b>70.0%</b> 対前年+1.7
2024年度 63.0% ▶ 2025年度 <b>69.7%</b> 対前年+6.7	「失敗許容」 肯定的回答率	「業務での成長機会」 肯定的回答率
	2024年度 74.9% ▶ 2025年度 <b>76.3%</b> 対前年+1.4	2024年度 83.2% ▶ 2025年度 <b>83.7%</b> 対前年+0.5

・社内人材公募の実績

成立者数は**6年間で約11倍**

「人材公募による異動者数」	
2019年度 8名	▶ 2025年度 <b>88名</b> 11倍

以上